

公開シンポジウム

# 難波京復元

—新発見！古代の橋と条坊景観—

日時：2010年10月23日(土) 13:00～16:45

会場：大阪歴史博物館 4階 講堂

定員：250名(事前申し込み不要、当日先着順)

参加費：無料

## プログラム

- 13:00 開会の辞 開会あいさつ  
脇田 修(研究代表者／大阪歴史博物館館長)
- 13:05 研究報告Ⅰ：「条坊道路にかかる橋の発見と難波京の諸問題」  
高橋 工(大阪文化財研究所難波宮調査事務所長)
- 13:45 研究報告Ⅱ：「条坊遺構の発見と難波京の復元」  
積山 洋(大阪歴史博物館研究副主幹)
- 14:25 休憩
- 14:40 講演：「GISを利用した都市研究の可能性と具体例」  
河角龍典(立命館大学文学部准教授)
- 15:40 休憩
- 15:55 討論：「今後の難波京復元にむけて」
- 16:45 閉会の辞



## 主催

(財)大阪市博物館協会 大阪文化財研究所・大阪歴史博物館

※このシンポジウムは、平成22年度(独)日本学術振興会科学研究費補助金『大阪上町台地の総合的研究—東アジア史における都市の誕生・成長・再生の一類型—』基盤研究(A)研究代表者:脇田 修 課題番号:21242031)による補助事業として行います。

## 問い合わせ先

大阪文化財研究所 京嶋 覚  
Tel:06-6943-6833 Fax:06-6920-2272

## 会場アクセス



地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目駅」⑨号出口前  
大阪市営バス「馬場町」バス停前